

- サイズ
- EA997RH - 41 500X600mm
  - EA997RH - 42 500X900mm
  - EA997RH - 43 500X1200mm
  - EA997RH - 44 500X1500mm
- (業務用クッションマット)

クッション性と保温性に優れる。  
 疲労防止や底冷防止に  
 色 グリーン  
 材質 表面、内部: ポリ塩化ビニール100%  
 裏面: 塩素化ポリエチレンコポリマー



**足元に敷いて疲労をやわらげるクッション性**

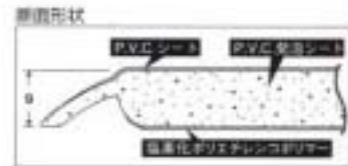
塩化ビニールを発泡させスポンジ状にした、クッション性のあるマットですので、固い床での長時間作業による膝などの関節障害や、立ち仕事などでの足元の疲労を防止します。



表面形状

**底冷えを防ぐ抜群の保温効果**

ベースに使用しているPVC発泡シートは断熱性に優れているので、床からの冷えを効果的に防ぎます。



**表も裏もノンスリップ加工**

表面の凸凹模様が足元のノンスリップ効果を発揮します。また裏面もノンスリップ加工が施こされているので、マット自体のズレも防止します。



### EVA樹脂

エチレン・酢酸ビニール共重合樹脂とも呼ばれる。エチレンと酢酸ビニールの比率を変えることによって樹脂の性質を変えることができる。酢酸ビニールの含有量を多くすると、樹脂が軟らかくなる傾向がある。

### ウレタンスポンジ

ウレタンフォームと同義語。ウレタンに空気を均一に混入させて泡状物としたもの。非常に強く吸水性があり、化学物質や多くの溶剤に抵抗がある。軽く耐老化性にも優れ、虫害もない。

### SBR(スチレンゴム)

SBRのことをスチレンブタジエンゴムともいう。合成ゴムのひとつで、価格が安いため車のタイヤなど様々なものに使われる。

### SBRエンボスフォーム

SBRの発泡体を用いた形状加工法のひとつで、エンボス(凹凸の模様)をつけたもの。人工芝等の裏地に使われる。

### SBRコーティング

SBRでつくった塗膜。SBRをマットの裏面などに「被覆すること」で、水などによる浸水性等をカバーする。

### エチレン

EVA、ポリエチレン、ポリスチレン、エタノール、合成ゴム、塩化ビニール等の原料であり、石油化学工業で重合することによって色々な樹脂や溶剤、洗剤、香料、塗料、医薬品、接着剤等のもとになる物質である。

### EPDM(エチレン・プロピレンゴム)

エチレンとプロピレンを共重合したもので、合成ゴムのひとつ。ゴム状弾性体(合成ゴム)として有用な性質をもち、熱安定性、耐老化性、耐候性、耐薬品性、耐油性等に優れたもの。合成ゴムとしては高級品。

### NBR(ニトリルゴム)

合成ゴムの一種。アクリルニトリルとブタジエンを乳化共重合させたもの。耐油性が要求される用途に用いられる。アクリルニトリル含量が多くなるにつれ硬さや耐油性が向上する。反面、耐寒性が低下する。

### 塩化ビニール(PVC)

ポリ塩化ビニール、塩ビ、PVC、ビニールともいう。塩化ビニールは、硬質塩化ビニールと、軟質塩化ビニールに分類され、汎用樹脂では最も消費量の多い樹脂である。機械的強度に優れ、耐候性、電気絶縁性、耐酸、耐アルカリ性、耐水性にも優れる。透明なため着色が容易で加工もしやすい。

#### 塩ビ発泡

### 塩ビ発泡

塩化ビニールに空気を均一に混入させて泡状物としたもの。発泡の割合により、本来の塩ビの重量よりも数倍軽く、しなやかにさせることが可能で、クッション性に富む。

#### 高密度

### 高密度ポリエチレン(HDPE)

高密度ポリエチレンは密度が0.96(g/cm<sup>3</sup>)以上のポリエチレンで、ポリエチレンの中では最も硬く、耐熱性、耐油性、耐薬品性、表面滑り性が良い樹脂である。この樹脂は、硬いが低温でも割れにくいので、衝撃強度を要求される場合はこの樹脂がよく使用される。射出成形、押し出し成形、ブロー成形が多い。

### ナイロン(PA)

ポリアミドともいい、大部分は繊維として使用されるが、エンジニアリングプラスチックとしても使用。耐熱、耐油性、耐摩耗性、耐油性、耐薬品性に優れ、吸水性もある。耐久力のある樹脂で、常に安定した性能を発揮する。

#### 軟質

### 軟質塩化ビニール(PVC)

塩化ビニールと可塑剤からなる。柔軟性があるので用途は広く、使い勝手もよい。

### ポリエステル

優れた熱可塑性を持ち、ナイロン並みの強度がある樹脂です。一般の酸(酸化性酸を除く酸)には強いが、アルカリに弱い。耐候性、耐摩耗性に優れる。

### ポリエチレン(PE)

エチレンの重合物で熱可塑性樹脂。水より軽く、耐水性、電気絶縁性、耐酸性、耐アルカリ性に優れている。製品自体に直接印刷したり着色したりするのに適さず、代わりに接着法を用いる。

ポリエチレンを大きく分類すると、①高密度ポリエチレン ②低密度ポリエチレン ③泡状低密度ポリエチレン ④中密度ポリエチレンに整理される。

### ポリプロピレン(PP)

耐熱性、非吸湿性、耐薬品性、電気特性に富む素材。プラスチックの中で一番軽い。比較的安価。